

マイコンカーラリー全国大会出場掲載記事

情報技術部 市岡広夢くん、中川皓太くん、清水泰成くん



大垣工業高校（大垣市南若森町）の情報技術部が、コンピュータを搭載した自作の微型車でタイムを競う「ジャパンマイコンカーラリー」全国大会への出場を決めた。全国の工業高校がプログラミングの技術力を競う舞台で、出場する三人は「全国優勝を目指す」と意気込んでいる。

（滝田健司）

マイコンカー全国 大垣工高生「疾走」

来月開催 市岡さん、中川さん、清水さん

センサーと小型コンピュータを積んだ微型車を、複雑なカーブや高低差がある約五十メートルのコースで走らせ、タイムを競う大会。

同校の市岡広夢さん（二〇一三年、中川皓太さん（二〇一二年）、清水泰成さん（二〇一二年）の三人が、十一月十三日に静岡市で開催された東海大会で入賞。来年一月七、八日に東京都八王子市で開催される全国大会への切符を手にした。

市岡さんと清水さんは、アドバンスド・クラスに出場する。三人の中では唯一の二年連続の出場となる市岡さんは昨年、全国十一位で入賞を逃した。「去年の車より今年の方が絶対に速いという確信がある。全日勝てるように頑張りたい」と闘志を燃やしている。

市岡さんは「野球では悔しい思いをしたので、マイコンカーで毎日改善してきた。理解するのは大変だったが、タイムが速くなるのが、夏休み返上で全国出場を目指して情熱を注いできた。プログラムを」と自信をのぞかせ、清水さんは今春に入部したばかりだが、東海大会では部員の中で最高の七位に入った。「まだ自分には勉強不足。全国大会までが一番良い走らせ方を把握したい」と話す。

中川さんは初級者向けのベーシック・クラスに出場する。夏までは野球部員だったが、最後の夏はベンチに入らずチームも県大会で初戦敗退。その直後から情報技術部に入り、夏休み返上で全国出場を目指して情熱を注いできた。プログラムを

ジャパンマイコンカーラリー全国大会に出場する（右から）清水さん、市岡さん、中川さん―大垣市の大垣工業高校